

11月号



広報 みぶ



町の花 ゆうがお

発行 栃木県壬生町 昭和56年11月15日



四阿神社秋季例大祭

園谷四所神社の秋季例大祭が11月8日に行かれ。館内の神輿殿では太々神楽が演じられ、公民館では地元商銀主催のカラオケ大会が催されました。

祭りは、春と秋の年二回行われていますが、三年くらい隔からせ、五、三の年ともに行うようになります。毎年多くの人出があり賑わっています。

大人と子供で「おさるのかごや」

城南自治会

城内自治会（小杉英一会長）では10月18日、壬生小校庭で大運動会を開きました。競技は東、中、西の三チーム対抗戦で進められ、子供をかごに乗せ大人が担ぐ「おさるのかごや」をはじめ、「びんころがし」、「ピンポンレース」、「けつばん測定」、「お年寄りを対象とした『ああそした』など……16種目が行われました。

頬と頬の間にはさんで
「風せん運び」

西高野自治会

西高野自治会（植竹 武会長）では10月4日、旧壬生中校庭で第1回レクリエーション大会（運動会）を催しました。

競技は班対抗で進められ、男女が風せんを頬と頬の間にはさんでゴールインする「アベック風せん運び」をはじめ、「奥様買物競争」、「タイヤころがし」、「ボール運び」など……8種目が行われました。

友和、百恵ちゃんも登場した「アベック」

婦人会

町婦人会（高橋田鶴会長）では11月1日、壬生小校庭で運動会を催しました。

競技は紅白対抗で進められ、スタート後名札を拾いパートナーをみつけて、2人で手をつないでゴールする「アベック」をはじめ、「あ、損した!」「あっち震だ!」「恋はこいでも」のほか、全員参加の「干瓢音頭踊り」、「交通安全踊り」など……20種目を行いました。



董心にかえつて「玉入れ」



馬場自治会（橋本正敬会長）では10月11日、北研産業グラウンドで第2回運動会を催しました。

競技は班対抗で進められ、年齢制限のない団体種目「玉入れ」をはじめ、「大福さがし競争」、「ここまでおいで」、お年寄り参加の「幸福競争」、力自慢を競う「重量運搬」のほか、本場の「干瓢音頭」を全員で踊るなど……23種目を行いました。

力自慢が揃った
「綱引き」

陸地区コロコロティ

睦地区コミュニティ推進協議会（沖 春雄会長）と陸小PTA（安部 孝会長）では10月25日、睦小校庭で第4回体育祭を催しました。

競技は紅白対抗、自治会対抗で進められ、力自慢が揃った「綱引き」や「玉入れ」、「スプーンレース」など……15種目が行われました。

連帯感や心のふれ合いに役立つ

秋たけなわ… 各地で運動会

気心合わせて「むかで競争」
城内自治会

城内自治会（松本万里会長）では10月25日、旧壬生中校庭で第2回運動会を行いました。

競技は班対抗で進められ、「むかで競争」や「パン鳴き競争」、「二人三脚ボール運び」、幼児・小学生の「子供障害物競争」、女性の「けつばん測定」、65歳以上のお年寄りの「福引き」など……12種目を競いました。



早起きで歩け歩け運動大会

安塚地区コロコロティ



手を使わずに「びん立て競争」

老人クラブ連合会

町老人クラブ連合会（梁島松一会長）では10月4日、町総合運動場で第4回老人スポーツ大会を開きました。

倒れているびんを手を使わずに立てる「びん立て競争」や「命短かし恋せよ乙女」、「新婚旅行」、新たに取り入れられた「ゲートボール」など……10種目が行われました。

理屈ぬきで楽しい

太陽がだんだん南し、夏の強い日差しある、爽やかな秋。スポーツの秋、食欲の秋、読書の秋、収穫の秋、等、一年中でもっとも過ごしやすく、何をやるのも最適の季節である反面、釣瓶落としの秋の日といわれるまことに日々と量は短く、忙しい時期でもあります。

地域、職場などでは才媛として運動会やスポーツ大会、クリエーション大会等、いずれも健康増進と連帯感を始めた回好評だったことから再度実施した自治会、親睦会では前回好評だったところを通じて、連帯感や心のふれあいに役立つ」という主催者の意見も、また、参加した人たちは「理屈ぬきで楽しかった。是非今後も続けて欲しい」と、大変好評でした。

